

穏やかな日の中、9日、
成人式がおこなわれました。

止めまじやうー
テロも怖くない



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団
2023. 1. 10. NO. 1909.
郵相閣はお気遣い
TEL とも 3905-0970
FAX とも
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」メカシテ近く)

北区の学校給食23区で2番目 完全無償化4月実施へ

北区賀詞交歓会(1/4)区長が表明
「北区の区立小中学校における学校給食費の完全無償化を、実施してまいります」と区長。

◎右の経過のように、区民、団体のみなさんの陳情や運動、日本共産党北区議員は毎年の予算要望や予算組み替え提案。区議会代表質問で無償化と求めてきました。
(2022年9月3日定例会)

区民の声と「子どもたちが喜んでくれる。うれしい。」
党議員団のねばり

北区で実現したことは、うれしい。今全国の自治体(256)と、比べ広がっています。その中、23区2番目で実現したことは、都内全域に広がってゆく力になると思います。全国にも広がってほしい。

～秋山けんたろうさん言葉～
2023年4月から実施予定対象は約1万8000人。費用は11億円。

全国の学校給食を無償にするために必要な財源は4451億円
あれば実現できます。

来年度のトホク^{ミサル}配備に2113億円
▶林氏の国債返済が来年度の建設国債は4343億円です。



これまでの北区の給食費

小学生(学年により額は変わりますが)年間約5万円
中学生で年間約6万円余の自己負担
そのうち、多子世帯への支援として第2子は半額、第3子以降の全額を補助してきました。

まちのこえ...

◎上の子は、4月に中学2年生になるんです。中学生もお金がかからなくなるんですか。それは助かります。よかった。物価どんどん高くなっているので、食費は大変です。よかった。

◎4月には下の娘も小学生です。3人です。小学生2人と中学生1人。3人が無料になるんですか。本当に? それはうれしいです。

●区民とともにねばり強く 給食費無償化への歩み

■2016年9月 第3回定例会・文教子ども委員会
「北区立小中学校第3子以降の給食費無料化を求める陳情」で、共産、社民が採択を主張。自民・公明が継続審査を主張し、陳情は継続審査に

■2017年3月および2018年3月 第1回定例会
新年度予算への組み替え動議で学校給食第3子からの無償化を提案。自民・公明などの反対で動議は否決

■2019年2月 第1回定例会
やまき直人議員が代表質問で、学校給食無料化を要請

■2019年9月 第3回定例会
北区が「小・中学校での学校給食は、第2子は半額、第3子以降は無料とする」との方針を打ち出す

■2020年10月
第2子半額、第3子以降無料の給食費負担軽減開始

■2021年3月および2022年3月 第1回定例会
新年度予算への組み替え動議(新社会党と共同提出)で、第1子からの給食費負担軽減を提案。動議は自民・公明などの反対で否決

■2022年9月 第3回定例会
野口まさと議員が代表質問で、給食費補助のさらなる拡充とともに、国や東京都に対して完全無償化実現に向けての予算措置を求めることを要望

■2022年12月19日
日本共産党北区議員団として、学校給食費無償化の実施をはじめ5項目を花川区長に申し入れ



■2023年1月4日
花川区長が賀詞交歓会で給食費完全無償化を表明



〈写真〉1月8日(日)赤羽西口213号で同世代の激励を受けた秋山けんたろうさん

2023.新春
お話し合いのついで

どうする赤羽の まちづくり...

北区まちづくり推進課
作成のDVDをみて。

さからとして区議の
報告も聞いてください。

語りあいませんか! (※コロナ感染予防として、マスク着用とともに、
会場での検温をお願いします。)

とき 1月20日(金)
2時~3時半
(予定)

ところ ヌーヴェル赤羽台
(UR赤羽台団地)
5号棟1F集客室



- 今、赤羽駅東口側には馬前再開発で、3つのタワマン計画や、赤羽小学校や赤羽公園とどうするかなどの問題が次々。
- 西口側には、赤羽台東小跡地半分とUR用地をあわせた、馬前の一等地に、分譲マンション計画。地上29階95mの高層。553戸が予定され、ガケ地(ジョナサンの隣地・バス停のところ)を削って、赤羽台ゲートウェイがつけられる計画となっています。

● 赤羽台東小跡地の残り半分には、北区初の区立児童相談所などがつくられることになっています。

語りあいまようぜい、参加下さい。

お話し合いのついで 秋山けんたろう
実行委員長 (連絡先) 3905-0970

1月4日の北区賀詞交歓会では、区長の馬前再開発をすすめる姿勢が、かなり前めりになっている...と感じました。下にのの山区議のポスターを紹介しします。



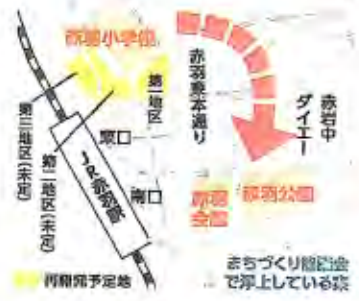
日本共産党 北区議会議員
のの山けん 区政レポート

<https://ken-nohoyama.com/> mail@ken-nohoyama.com

No.665 2022.12.14

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご依頼は
お電話に 090-2156-3510

赤羽駅東口 再開発で 赤羽公園が なくなる?



現在進められている赤羽駅東口まちづくりで、焦点となっている一つが赤羽公園の存続です。2015年に策定された「赤羽駅東口地区まちづくりゾーニング構想」では、赤羽小学校を「地域の拠点施設」と位置づけており、コロナ禍による中断後、今年度から再開した赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会幹事会では、赤羽小のあり方をはじめ、将来のまちづくりについて一層具体的な

な検討を進めることが方針となつています。5月から10月まで3回開かれた幹事会グループワークでは、「駅前再開発で教育環境に影響が出る赤羽小は赤羽会館や赤羽公園の位置に移してはどうか」との意見が出される一方、「赤羽小は現在の場所に存置すべき」との意見も出ています。年明けには、これらの意見をふまえて、協議会事務局である区が「まちづくり提案」をまとめることになっていきます。仮に、赤羽小を会館・公園の位置に移転するとなれば、赤羽公園がなくなることになり、高齢者や子どもなど公園を利用する区民に大きな影響が出ることは必至。駅前再開発の是非を含め、関係住民間の十分な議論が必要とされています。(のの山けん)

タワマン誘致ばかりのまちづくりで良いのか

北区では、駅前にタワマンと呼ばれる開発計画が目白押しです。十条駅西口では地上39階146メートル、578戸の再開発ビルを建設中。赤羽駅西口では学校跡地とUR用地の一体活用で、29階95メートル、553戸の超高層マンションを誘致する計画が示されました。タワマンばかりのまちづくりで良いのでしょうか。(のの山けん)

